

新任CSR担当者・CSR実務担当者のための：

CSR戦略の基礎知識と基本実務の把握・応用

～企業の競争力強化に資するCSR実務の推進～

■日時■ 2018年8月8日 水曜日 13:00～16:30

■会場■ 東京・麹町 企業研究会 セミナールーム

■講師■ (株)野村総合研究所 コーポレートイノベーションコンサルティング部
プリンシパル 国際公共政策博士 伊吹 英子 氏



■ご参加いただきたい皆様■

- CSR(サステナビリティ)戦略の重要性を認識している企業で
 - CSRの新規ご担当者で基礎知識を習得されたい方
 - CSR展開の重点実務を後進に指導されたい方
- CSR(サステナビリティ)戦略を展開している企業で
 - CSR活動の「攻めの戦略」を明確にしたい方
 - CSRの視点からビジネスモデルの変革を考察されたい方
 - CSR経営からサステナビリティ経営への移行を模索されている方

左記企業の
◇経営層(トップ、役員)
◇CSR・サステナビリティ部門スタッフ
◇企画部門スタッフ
◇広報・IR部門スタッフ
◇人事・総務・法務部門スタッフ
◇事業部門スタッフ&ライン

■本研究講座の特長：「CSR戦略の基礎知識と経営強化に資するCSR実務」の重要コンセプト■

近年、CSR (Corporate Social Responsibility；企業の社会的責任)に関する企業の取り組みがグローバルレベルで進展しました。日本でも、CSRやESG、サステナビリティを経営強化に活かそうとする動きが活発化しています。しかしながら、真の意味で企業成長にプラスに寄与する戦略を持ち、それが社員の意識に徹底され実践されている日本企業は数少ないのが現状です。一方、海外を含む先進企業は、持続的な成長のため、サステナビリティの観点を戦略・経営に積極的に取り入れるようになるなど、今後、企業の取り組みも一層進展することが想定されます。

CSRを中長期的に企業価値につなげていくためには、実行主体である関係部門に主体的にCSRを実践してもらい、CSRの視点から経営の質を高めていく必要がありますが、実際には、課題が山積しているのが現状です。本講座では、経営にとって価値あるCSRを実践するための「CSR戦略の基本的考え方」を説明するとともに、企業がCSRやサステナビリティの重要性を認識し、経営・事業戦略の中核に位置付けることが中長期的な競争力強化に有効であるとの認識のもと、CSR部門のミッションや方針・戦略の立案方法、CSRの視点からの業務改良を促す社内展開方法などの基本実務・方法論について企業事例を取り入れながら説明いたします。CSRの基本実務を再確認したい、CSR強化に向けた抜本的糸口を見出したい皆様に、是非ご出席いただければと存じます。

《戦略的CSRの基本フレーム：実践3領域》

- A領域：企業倫理・社会責任領域 - 企業の存立基盤を確立する
- B領域：投資的社会貢献活動領域 - 社会と良好な関係を築く
- C領域：事業を通じた社会革新領域 - ビジネスモデルを変革する

●受講料● 1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●当会ホームページからお申込み下さい。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

企業研究会セミナー 検索

- お申込み後(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。
- 最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただく場合もございます。
- 申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の操作方法(〇発信の有無など)をご確認の上、FAX番号のお間違えにご注意ください

一般社団法人 企業研究会
担当：早瀬 E-mail: hayakan@bri.or.jp
102-0083 千代田区麹 5-7-2MF P.R.麹町ビル 2F
TEL 03-5215-3513 FAX: 03-5215-0951

181771-0401※		18・8・8 CSR 戦略の基礎知識と基本実務の把握・応用	
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職	フリガナ	お名前	
e-mail			
部課 役職	フリガナ	お名前	
e-mail			

※お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催のご案内を送り出す際に利用させていただきます。

●プログラム●

13:00

第Ⅰ部 戦略的CSRの基本概念・CSR展開の基礎知識

1. CSRを取り巻く外部動向
 - ・ステークホルダーの価値観の変化
 - ・外部動向（ISO26000、SDGs、統合報告など）
2. 戦略的CSRの基本的考え方
 - ・戦略的CSRの実践3領域と企業による実践事例
 - 企業倫理・社会責任領域（A領域）の考え方
 - 投資的社会貢献領域（B領域）の考え方
 - 事業活動を通じた社会革新領域（C領域）の考え方
3. CSRビジョン・戦略の必要性と策定方法
 - ・CSRビジョン・戦略の必要性と経営理念・計画との整合性
 - ・CSRビジョン・戦略の策定に向けた方法論
 - ・企業による実践事例
4. 日本企業のCSR推進の過去～現在
 - ・CSR第Ⅰ期～第Ⅱ期への移行
 - ・顕在化しつつあるCSR推進上の課題

14:30
休憩
14:40

第Ⅱ部 CSR実践に向けた具体的方法論と基本実務ノウハウ

1. CSR部門が果たす役割
 - ・企業におけるCSR部門の位置づけ・ミッション
 - ・スタッフに求められる基本スキル
 - ・社内・事業部門のCSR部門に対する本音と期待
 - ・CSR部門に求められる業務内容・課題
2. 経営トップ（陣）のリーダーシップの重要性
 - ・経営トップとのコミュニケーションの重要性
 - ・経営トップへの意識付けの方法論
3. 社内展開の考え方と社内（外）関係部門とのコミュニケーション
 - ・社内・事業部門への展開の考え方と具体的方法論
 - CSR視点からの業務改良・バリューチェーン分析
 - CSRセッションの展開方法
 - 社内・事業部門への動機づけ・インセンティブ付与
 - ・グループ・グローバル（海外現地法人）への展開方法
 - ・社内展開におけるCSR推進部門の役割（情報提供・動機づけ・部門連携促進）
 - ・社外コミュニケーション（情報開示・対外コミュニケーション）
4. CSRマネジメントの仕組み構築
 - ・CSRのPDCAサイクルの設計と経営計画との整合性
 - ・CSRの計画・目標・評価指標設定の方法論
 - ・CSR目標の集約と進捗管理（経営報告と評価・フィードバック）
5. 経営とCSRの真の融合に向けて ～サステナビリティ経営の実践～
 - ・CSRの新たな潮流と今後の展望～サステナビリティ経営への移行～
 - ・日欧米企業における先進事例（各章において随時ご紹介）

《質疑応答は講義中に随時・適時承ります》

16:30